

2024年度 学校関係者評価結果表

令和6年12月10日

幼保連携型認定こども園 朝日幼稚園

学校関係者評価委員会

自己評価の結果をもとに、今年度の貴園の教育・保育全般を下記のとおり総合的に評価しました。

実施日	令和6年12月10日
公開保育実施日	令和6年11月15日、令和6年12月3日、令和6年12月7日
実施場所	幼保連携型認定こども園朝日幼稚園
評価委員	学校関係者評価委員会委員7名
(うち実施者)	学校関係者評価委員会委員5名

A：たいへんよい
B：よい
C：一部検討を要する
D：改善を要する
回答なし

【1】保育目標・計画・実践に関する評価

No.1

項目	内容	A	B	C	D	回答なし	意見・改善策
保育目標について	(1) 保育目標の具体化に向け、幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○					
	(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしているか。	○					
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○					
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は幼児の実態に即して作成しているか。	○					
	(2) 幼稚園教育要領・保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や課程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○					
日程	(1) 一日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	○					
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○					毎月1回以上何かの行事があり良い
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				

【2】保育を支える学校運営に関する評価

項目	内容	A	B	C	D	回答なし	意見・改善策		
経営・組織	分業・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。					○		
		(2)職務内容が明確で、協議できる体制になっているか。					○		
		(3)職員の配置は適材・適所か。					○		
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。					○		
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。					○		
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。					○		
		(3)打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。					○		
	年齢別・クラス運営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○						
		(2)年齢別・クラス目標は、幼児の実態に即して設定しているか。	○						
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○						
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○						
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○						
		(6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。					○		
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○					
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○						
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○						
		(4)幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○					
	研究・研修	園内研究・研修	(1)研究主題は、園目標の具体化につながるものであるか。					○	
			(2)園内研修の計画・運営は適切か。					○	
			(3)研究の成果を日常の保育に生かし、幼児の育ちに反映させているか。					○	
(4)研究の実践による幼児理解が深まりを見せているか。							○		
園外研究・研修		(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態度の充実を図っているか。					○		
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。					○		

項目	内容	A	B	C	D	回答なし	意見・改善策	
情報について	(1) 幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○						
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。					○		
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。					○		
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。					○		
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○						
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	○						
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○						
出納経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	/						
施設間交流・連携	(1) 他施設等との年間交流計画は、園目標や課題に添ったものになっているか。					○		
	(2) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。					○	小学校との連携は、就学に向けての安心感につながっているようだ。	
	(3) 指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。					○		
	(4) 参観や保育・授業などに参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。					○		
	(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。					○		
家庭・地域社会との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○					
	(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は、適切か。					○		
	(3) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○					消防署や芋ほり遠足等交流があって良い	
	(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○					
子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○					おひさまひろばの子育て支援の取り組みは非常に良い。担当の先生の子どもへの接し方や保護者同士の交流もできる	
	(2) 地域に住む子ども同士、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○						
	(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○						
	(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○				保育者としても親としても先輩として相談事がしやすい	
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○				保健だよりでの注意喚起が参考になる	
情報の発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○						
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○					いろんな施設におひさまひろばのチラシ、ポスターが掲示されている	
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	/						
	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○					

総評

①自己評価の結果の内容が適切か。

担任だけでなく職員全員が全園児に関する情報を共有しているので、保護者としてはとても安心して子どもを預けることができる。また毎日の出来事を報告してもらえるのもうれしい。

朝日幼稚園は少人数制の良い面がある。すべての先生が他のクラスの子どものことも把握していて保護者も相談がしやすい環境である。信頼して子どもを預けることができる。今後も連携を取り合っ保育をすすめていただきたい。

②自己評価の結果を踏まえた今後の改善策が適切であるか。

適切である。(子ども一人一人も違い、各家庭でいろんな考え方があるので、改善すべきことは常にあると思う。)

出来ていないことについては外部からはわかりにくい(役割分担や報連相のあり方などたゆまず努力しておられるので改善されていくことと信頼している。)

③保育目標・計画・実践が適切であるか。([1]の項目)

四季に合わせた行事や、水遊び、泥んこ遊びなど家庭ではなかなかできない経験は子どもの心身の成長にとっても良いと思う。職員間の連携もよくできていて適切である。

大変適切である。クリスマス祝会の発表も子どもたちが生き生きとして活躍できており、保護者の目を意識などではなく子ども主体で子どもが大切にされていることがよく伝わってきた。

④保育を支える学校運営は適切であるか。([2]の項目)

子どもの少しの変化にもよく気づき、報告があったり、参観日・運動会などでも職員の自分でやれる力、友達を思いやる力などを大切に保育している様子がわかる。園内のどこもがきれいで清潔感があることがすばらしいと思う。

疲れた様子の先生がおらず、いつも職員間の雰囲気が良い。先生方のライフワークバランスが考慮されている学校運営がなされているかと思われる。

⑤その他

・園内活動(調理・礼拝・植物を育てる等)園外活動(散歩が多い、遠方への遠足も多い)ともに充実している。街中で園庭があまり広くないので運動面が少ないかと思っていたが全く心配なかった。

・安全面でも常に施錠がされており、職員が来園者を確認してから開けているので防犯面でも安心である。

・施設面での問題点として、駐車場が少ない。

・少人数制で一人一人に丁寧に向き合ってもらっている。

・給食体験会があればよいと思う。

・小さいうちは習い事も難しいため、リトミックや英語、習字などのお稽古事がプログラムとしてあることは素晴らしい。クラス活動だけでなく縦割り保育が充実しており、異年齢交流から子どもたちが学ぶ姿が多く、

・キリスト教保育の実践は先生方も子どもたちも神と共に園生活を祝福されている喜びを感じていただくことだと思う。教会員と先生方とイエス様にあつての交流が増えていけばと望む。

・子育て支援事業(おひさまひろば)が充実しており、0歳から参加できるプログラムで託児もしてもらえるため、未就園児も保護者も安心して参加することができる。保護者同士、保護者と保育者との良き交流の場となっている。